

# 第29回関西言語学会プログラム

日 時：2004年10月30日（土）・31日（日）

会 場：京都外国語大学（〒615-8558 京都市右京区西院笠目町6）

（阪急電車西院駅下車 徒歩15分 [http://www.kufs.ac.jp/kufs\\_new/about/accessmap\\_fr.html](http://www.kufs.ac.jp/kufs_new/about/accessmap_fr.html) 参照）

## 第1日 10月30日（土）

ワークショップ 10:00～12:00

A会場 [8号館 841教室] 「音韻論における非対称性」

司会 窪薙晴夫（神戸大）

発表 儀利古幹雄（神戸大大学院） Katrin Dohlus（神戸大大学院研究生）

杉山伸吾（上智大大学院）

B会場 [8号館 842教室] 「日本語の文理解研究：反応時間・脳波・脳画像」

司会 坂本 勉（九州大）

発表 大石衡聰（九州大大学院） 村岡 諭（九州大大学院）

金 情浩（東北大大学院）・福光優一郎（東北大大学院）・小泉政利（東北大）

C会場 [8号館 843教室] 「会話音声と発話キャラクタ」

司会 定延利之（神戸大）

発表 金田純平（神戸大大学院） 澤田浩子（京都大） 朱 春躍（神戸大）

中川明子（神戸大大学院） 林 良子（神戸大）

D会場 [8号館 844教室] 「テクスト分析の試み」

司会 山口治彦（神戸市外国語大）

発表 伊原紀子（神戸市外国語大非常勤） 横原 愛（大阪大大学院）

木津久美子（神戸市外国語大大学院）

受付開始 12:00 [8号館 4階ホール]

開会の辞 13:00 [7号館 741教室] 大会運営委員長 成田 義光

研究発表 13:15～15:45

(1. 13:15～13:50 2. 13:50～14:25 3. 14:35～15:10 4. 15:10～15:45)

A会場 [8号館 841教室]

司会 坂原 茂（東京大）

1. 森香奈絵（京都大大学院）：フランス語不定名詞句の主語位置での分布制約

—単数/複数不定名詞句の総称文での分布の違いを中心に—

2. 尹 盛熙（東京大大学院）：韓国語の形式動詞「*hata*（する）」に関する考察

司会 塚本秀樹（愛媛大）

3. 関 由眞（東京大大学院）：*어 놓다*（e nohta）/ *어 두다*（e twuta）の意味に関する考察

—「コントロール性の喪失」の観点から—

4. 鄭 聖汝（大阪大）：状態述語のふるまいから見た分裂自動詞性

—分裂主語システムと韓国語の自動詞システムの証拠から—

B会場 [8号館 842教室]

司会 小野隆啓 (京都外国語大)

1. 根之木朋貴 (甲南大大学院) : 与格前置詞句の述部倒置分析
2. 菅原 剛 (東北大大学院) : 使役の意味を表す2種類の不定詞付き対格構文  
—Order型 vs. Persuade型

司会 上田 功 (大阪外国語大)

3. 栗栖和孝 (神戸女学院大) [招聘] : Morphosyntactic Relativization of Faithfulness:  
Evidence from Chaha
4. 日比谷潤子 (国際基督教大) [招聘] : ガ行鼻音衰退をめぐって

C会場 [8号館 843教室]

司会 西光義弘 (神戸大)

1. 境 倫代 (大阪大大学院) : One's Way 構文の意味的・統語的分析
2. 森 貞 (福井高専) : 'as opposed to' の等位接続詞的用法について

司会 吉村公宏 (神戸学院大)

3. 小熊 猛 (石川高専) : 日本語連体修飾節の「が/の」交替に関する認知言語学的考察  
—認知モード (r/t 認知 vs. tr/lm 認知) の違いの現れ—
4. 祐伯敦史 (立命館大非常勤)・丸山 圭 (同志社大大学院) : 日本語受動文に関する fMRI を用いた脳イメージング研究

D会場 [8号館 844教室]

司会 佐野まさき (立命館大)

1. 玉井尚彦 (京都大大学院) : 場所格交替の派生への形態統語論的アプローチ  
—通言語的視点から—
2. 金澤俊吾 (岩手県立大) : 英語における転移修飾構文の意味的性質について

司会 松本マスミ (大阪教育大)

3. 浅野真也 (関西学院大大学院) : 移動事象の経路と時間の構造
4. 関敬一郎 (京都大大学院) : Middle, Causative, Adjectival Passive  
—Internal Causation を巡って—

E会場 [7号館 741教室]

司会 森山卓郎 (京都教育大)

1. 松井夏津紀 (立命館大大学院) : 日本語の二次述語と Gradability
2. 朴 塙一 (筑波大大学院) : 「V1-始める」文の構造と意味解釈

司会 金水 敏 (大阪大)

3. 松岡みゆき (名古屋大大学院) : 談話標識ネが示すもの  
—情報源と時系列的共有談話領域との関係から—
4. 杉本 武 (筑波大) [招聘] : 日本語複合格助詞の格体系における位置づけについて

講演 16:00~17:00 [7号館 741教室]

司会 林 礼子 (甲南女子大)

「言うという行為」の成り立ち—文法とコミュニケーションを繋ぐもの—

井出 祥子 (日本女子大)

懇親会 17:30~19:30 会場 11号館2階ラウンジ

第2日 10月31日 (日)

研究発表 10:00~12:30

(5. 10:00~10:35 6. 10:35~11:10 7. 11:20~11:55 8. 11:55~12:30)

A会場 [8号館 841教室]

司会 三原健一 (大阪外国語大)

5. 高橋幸雄 (盛岡大)・原由紀恵 (東北大大学院) : The Mismatching Hypothesis and Narrative *When* Clauses in English
6. 山本 修 (大阪市立大非常勤) : 固有名詞を主要部とする属格表現について

司会 中島信夫 (甲南大)

7. 小深田祐子 (筑波大大学院) : 所有動詞の have および獲得動詞の定性効果について
8. 出水孝典 (立命館大非常勤) : 命令文での生起可能性とアスペクト

B会場 [8号館 842教室]

司会 有村兼彬 (甲南大)

5. 石川弓子 (大阪大大学院) : Null DP and the Maximization Principle: A Study of Intransitive Resultatives
6. 大谷 朗 (大阪学院大)・宮田高志 (科学技術振興機構 CREST) : Representing the Information Structure of the Japanese Focus/Topic Subjects: A Constraint-based Approach

司会 藤田耕司 (京都大)

7. 杉村美奈 (大阪大大学院) : On the Lack of Superiority Effects in English Multiple Wh-Questions
8. 宮本陽一 (大阪大) [招聘] : On Scope and Case

C会場 [8号館 843教室]

司会 野田尚史 (大阪府立大)

5. 池谷知子 (京都大非常勤) : 「そうする」テストはどうすることか?
6. Špica Dragana (大阪外国語大大学院) : 日本語における「-eru 難易構文」をめぐって

司会 益岡隆志 (神戸市外国語大)

7. 金田純平 (神戸大大学院) : 日本語無助詞名詞句の無標性
8. 黒田 航 (情報通信研究機構)・井佐原均 (情報通信研究機構) : 意味フレーム分析は言語を知識構造に結びつける—日本語の動詞「襲う」の意味記述の場合—

D会場 [8号館 844教室]

司会 郡司隆男 (神戸松蔭女子学院大)

5. 平松佳二郎 (大阪大大学院) : 使役移動構文と再帰代名詞の出現に関する一考察

6. 大川裕也 (大阪大大学院) : 英語における総称文とトピック性

—メンタル・スペース理論の視点から—

司会 三藤 博 (大阪大)

7. 酒井智宏 (東京大 COE 特任研究員) : 「ヒッチコックはヒッチコックだ」型のトートロジーの解釈

8. 畠山真一 (東京大) : 条件的的前提と様相従属

シンポジウム 13:30~16:30 [7号館 741教室]

「非対格性の根源を探る」

司会 岸本秀樹 (神戸大)

講師 浦 啓之 (関西学院大) : A Parametric Syntax of Aspectually Conditioned Split-Ergativity

近藤泰弘 (青山学院大) : 日本語の古典語の複文構造について—能格的性格を中心に—

平川眞規子 (東京国際大) : 非対格性と言語獲得研究

影山太郎 (関西学院大) : 概念構造と統語構造のインターフェイスとしての非対格性・  
非能格性

閉会の辞

[7号館 741教室]

関西言語学会会長 篠 壽雄

◇会 費

会費 (一般 4,000円、学生 3,000円) は当日受付にてお願ひいたします。

関西言語学会は、大会に参加して会費を納められた方をその年度の会員とし、会員には前年度大会のプロシードィングズをお渡ししています。初めての方も自由にご参加ください。

◇懇親会

第1日の講演終了後、11号館2階ラウンジにて懇親会を開きます。発表者も一般会員の方々も、気軽にご参加ください (会費 一般 4,000円、学生 3,000円)。

◇昼 食

30日(土)は学内の食堂が営業しております。31日(日)は会場周辺の飲食店が利用できます。

◇休憩室・書籍展示

休憩および書籍の展示・販売のための部屋を、7号館4階 742教室に用意していますのでご利用ください。

◇その他

自家用車での来場はご遠慮ください。

◇会 員

開催校委員 赤野一郎 小野隆啓

大会実行委員 有村兼彬 上田 功 岸本秀樹 金水 敏 離園晴夫 龍城正明

西光義弘 野田尚史 藤田耕司 山梨正明 吉村公宏

学会事務局 〒657-8501 神戸市灘区鶴甲1-2-1 神戸大学国際文化学部 林 博司研究室内

E-mail: klsstaff@nifty.com Homepage: <http://homepage2.nifty.com/KLS/>